

令和3年度第1回加古川市子ども・子育て会議 議事要旨

日 時	令和3年7月30日（金） 15時00分から16時20分
場 所	加古川市立青少年女性センター 大会議室
出席委員	松田会長、下村副会長、今井委員、北野委員、千堂委員、高橋委員、田口委員、 玉田委員、三柴委員、村山委員、山下委員、吉田委員
会議次第	1 開会 2 会長の選出について 3 報告 （1）教育・保育の利用状況及び取組状況について （2）地域子ども・子育て支援事業の取組状況について 4 議事 （1）加古川市子ども・子育て会議傍聴要領の改正について （2）利用定員の設定について 5 その他 6 閉会
配付資料	資料1：令和3年度第1回加古川市子ども・子育て会議 座席図 資料2：加古川市子ども・子育て会議 委員名簿 資料3：加古川市子ども・子育て会議条例 資料4：加古川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業 利用定員一覧表（令和3年4月1日現在） 資料5：令和3年度 保育所等（2号・3号認定）の入所状況及び待機児童数に ついて（令和3年4月1日現在） 資料6：令和3年度 幼稚園等（1号認定）の施設別入園状況 （令和3年5月1日現在） 資料7：地域子ども・子育て支援事業の取組状況 資料8：放課後児童健全育成事業（児童クラブ）施設整備状況について 資料9：令和3年度 児童クラブ別・学年別児童数（令和3年4月1日現在） 資料10-1：加古川市子ども・子育て会議傍聴要領 資料10-2：加古川市子ども・子育て会議傍聴要領の一部を改正する理由 資料10-3：加古川市子ども・子育て会議傍聴要領（案）新旧対照表 資料11：利用定員の設定について 資料12：加古川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業 利用定員一覧表（令和4年4月1日予定） （参考）事務局出席者名簿 事前質問一覧

議事要旨

1. 開会	
2. 会長の選出について	委員の互選により、会長に松田委員を選出
<p>3. 報告</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>(1) 教育・保育の利用状況及び取組状況について 資料4から資料6により説明</p> <p>幼稚園で待機児童になった方へのサポート等、何か市から配慮があるのか。</p> <p>途中退園があればご連絡をさせていただき、また、二次募集からは園区の制限がなく入園できるため、空きがある幼稚園を案内させていただいている。</p> <p>また、保育園のご案内が可能そうであれば、保育園、認可外の施設等、幼稚園以外の利用のご案内をさせていただいている状況である。</p> <p>保育士不足により定員まで受け入れができない園があることについて、保育士確保事業の一時金給付額が他市と比べて少ないと感じており、それにより先生が集まりにくい等の状況が起きていないのかを園の委員の方にお伺いしたい。</p> <p>近年、他市では保育士に対する処遇が大きくアップしており、就職フェアを実施しても学生が集まりにくいという現状はある。しかし、市や保育協会への要望を行い、市の保育士等就労支援一時金も拡充されている。学生の中には他市へ就職する人も多いが、地元志向の学生もいる。長く保育士として勤務するためには給付金額だけではなく、勤務地との距離等、毎日のことを考えて就職先を検討するように話しをさせていただいている。</p> <p>また、県の保育協会においても新規採用の方に対して準備金の補助があるため、そういったものを活用しながら各園では採用を行っていると思う。</p> <p>ただ、保育士不足の現状はあり、園側は人材紹介のところを利用するが、2～3か月で退職してしまうという実態もある。現場でもどうすればよいのかわからないところである。学生の中には卒業を待たずに人材登録をしている方もいるようだが、自ら就職活動を行い、施設を見学して採用試験を受けるようにしていただけると充実した教諭生活が送れるのではないかと考えている。</p> <p>(2) 地域子ども・子育て支援事業の取組状況について 資料7から資料9により説明</p>

委員	<p>子育てプラザにおいてOB支援サークルとして活動させてもらっている中で、改善していただきたい点がある。</p> <p>子育てプラザが9時から開館しているが、自転車置き場が10時からしか置けないため、子育てプラザの利用も10時以降になっている方がいる。環境を整備していただきたい。</p>
事務局	<p>持ち帰り検討させていただく。</p>
委員	<p>事前質問に書かせていただいたが、2回目の緊急事態宣言中に子どもの発育状況が気になり、共働きのため休日に市のぽかぽか相談室（東加古川子育て世代包括支援センター）へ電話相談した際、保健師の対応に非常に満足した。今回の体験により、自ら支援にアクセスすることが困難な方に対し、アウトリーチ支援の取り組みを伺いたく、事前質問をした。</p> <p>回答については本日書面でいただいているため、質の高い保健師の対応について感謝していることを伝えたい。</p>
委員	<p>県の主任児童委員の大会等に行くと、いろんな地域のこんにちは赤ちゃん事業のことをお聞きする。</p> <p>自治体によっては、主任児童委員と保健師と一緒に訪問する地域もあるが、加古川市では人口的に難しいと思う。</p> <p>全家庭に伴っていくというのは難しいと思うが、気になる家庭の場合は、私たち地域の児童委員を紹介していただき、日頃から地域で見守りをお手伝いしたいと思っている。</p>
4. 議事	<p>(1) 加古川市子ども・子育て会議傍聴要領の改正について 資料 10-1 から資料 10-3 により説明</p> <p>(全員賛同) 委員の賛同により、案のとおり定めた。</p> <p>(2) 利用定員の設定について 資料 11、資料 12 により説明</p> <p>(意見等なし)</p>

<p>5. その他</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>令和3年度から公立幼稚園6園で3年保育が開始されたと思うが、令和4年度はどうか。</p> <p>多くの側面から検討を行っているところである。</p> <p>今後の経過についても会議で報告いただきたい。</p> <p>公立幼稚園での3年保育について、息子を4歳児から幼稚園に通わせているが、3歳児から通わせているお母さん方を見ているとお母さん同士でたくさんコミュニケーションを取っているのを見かける。</p> <p>自分自身は、子どもが3歳の時に子どもの話ができるお母さん同士のコミュニケーションがあまりなく、子どもの心配事について話をするのはプラザの先生等だったが、お母さん同士で話ができることはとても良いことだと実感がある。また、子ども同士も年齢が小さい子どもが増えることで上の学年の子どもに成長が見られるため、幼稚園での3年保育が実施されたことは良いことだと感じている。</p> <p>児童クラブのおやつについて、駄菓子ではなく、野菜や果物等、健康的なものに改善して欲しい。</p> <p>おやつ代教材費2,000円のうち、おやつ代が1,500円であり、日額75円の中で提供するため、駄菓子が多くなってしまう現状である。料金設定にも関係するため、できる限り検討する。</p>
<p>6. 閉会</p>	